

日本銀行  
帯広事務所長

齊藤 徹



十勝に着任して3カ月が経過した。

着任早々の7月3日、日本銀行券（お札）が新しくなった。前回（2004年）から20年がたっていることを踏まえ、偽造防止を目的とした改刷で、日本銀行内では着実に準備が進められてきた。ただ、私自身は、当地に赴任する前まで、長年、金融機構局で金融機関に立ち入り調査をする調査という仕事をしていたため、改めて銀行券につ

いて勉強した。

決済のキャッシュレス化が進展する下でも、お札の需要は根強く、お札の発行残高は年々増加している。こうした中、国民が偽造通貨を受け取ってしまう場合の経済的損失を未然に防止し、安全な取引を確保するという観点で定期的にお札を新

プログラムや高精細なすき入れなどの高度な技術が世界で初めて銀行券に搭載された。さらに、どんな方にも分かりやすくするため、額面数字の大型化など、「ユニバーサルデザイン」を採用している点にも特徴がある。肖像画も、従来の福沢諭吉、樋口一葉、野口英世から、渋沢

一と清水町。清水町では、改刷に合わせ記念式典や埼玉県深谷市との連携協定など、さまざまなイベントや取り組みが行われた。私自身も8月、清水町の教育委員会主催の学習会で講演することとなり、現地の方とお話する機会を得た。今回の改刷だ

けでなく、日本銀行の機能と役割についても触れた。当地に關係する人物がお札の肖像に選ばれたとあって、清水町の方々の関心も強く、熱心に聴講していただいた。講演終了後、現地の方の案内で、「十勝開墾会社農場畜舎」「青葛飾北斎の富嶽三十六景が使われている。特に、千両券の「神奈川沖浪裏」は世界的にも人気

## 渋沢栄一と清水町

くしていくことは必要である。特に、今回は、傾けると、3次元の肖像が回転する「3Dホ

栄一、津田梅子、北里柴三郎に刷新された。裏面も、各券種の色味やイメージに合わせて、J

で、「十勝開墾会社農場畜舎」「青葛飾北斎の富嶽三十六景が使われている。特に、千両券の「神奈川沖浪裏」は世界的にも人気

清水町の方々に改めて感謝したい。

## かちまい 論壇

「十勝開墾会社農場畜舎」や「青の肖像画に選ばれた渋沢栄一が、1898年に「十勝開墾合

さいとう・とおる 1969年愛知県一宮市生まれ。明治大政治経済学部卒。02年日銀入り。長崎支店、名古屋支店、香港事務所、金融市場局、金融機構局などを経て、本店金融機構局調査役から6月17日付で赴任した。